

令和8年度予算見積調書

課室名: 国際課
担当名: 総務・グローバル人材育成担当
内線: 2711
(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
P34	グローバル人材育成事業費	一般会計	総務費	県民費	国際交流費	国際交流事業費
事業期間	平成29年度～ 法 令	根拠 なし	針路 分野施策	08 0801	支え合い魅力あふれる地域社会の構築 多文化共生と国際交流のSAITAMAづくり	SDGsゴール SDGsターゲット 4-7
1 事業の概要	社会のグローバル化に対応できる国際的な視野を持った人材を育成するため、グローバル人材育成センター埼玉を運営し、日本人学生の海外留学支援や外国人留学生の県内就職に向けた気運醸成を図る。 また、県内のグローバル化の取組を表彰し広く周知する。 ア 世界にはばたく人材育成事業 1,219千円 イ グローバル人材育成センター埼玉事業 39,640千円 ウ 埼玉グローバル賞 167千円	5 事業説明	(1) 事業内容 ア 世界にはばたく人材育成事業 1,219千円 (ア) 埼玉の魅力を海外に伝えるため、県にゆかりのある奨学生等に埼玉親善大使を委嘱する。 (イ) 日本語パートナーズ派遣事業埼玉県推薦枠を実施する。 イ グローバル人材育成センター埼玉事業 39,640千円 海外留学の促進、外国人留学生の支援及び交流促進事業を実施する。 ウ 埼玉グローバル賞 167千円 埼玉グローバル賞を授与する。			
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)		(2) 事業計画 ア 埼玉親善大使の委嘱を行う。 日本語パートナーズを埼玉県として推薦する。 イ 留学促進セミナー、ホームステイ等を実施する。 ウ 推薦者の募集、審査会による審査、受賞者の表彰式等を実施する。				
3 地方財政措置の状況 なし		(3) 事業効果 ア 海外で埼玉の魅力が伝わる。 イ 留学を経験した日本人学生及び外国人留学生がグローバル人材として県内で活躍する。 ウ 県全体のグローバル化、世界に開かれた埼玉の構築に資する。 【活動指標（アウトプット）】大学等への巡回相談30件、留学セミナーの開催3回、埼玉親善大使の委嘱250件 埼玉グローバル賞授与3件 【成果指標（アウトカム）】埼玉親善大使レポート発表100件、HPアクセス数2,500回 多文化共生に対する理解の割合70%				
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.5人=14,250千円		(4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 大学等との連携				

予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	41,026						41,026	2,843
前年額	38,183						38,183	

事業内訳書

事業名	グローバル人材育成事業費		
単位事業名	世界にはばたく人材育成事業	予算額	1,219千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,219	△635	
合計	1,219	△635	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	66	0	委嘱式・講演料
旅費	6	0	会場までの旅費
需用費	1,047	△378	埼玉親善大使委嘱式経費 スピーチコンテスト賞品
役務費	73	△96	埼玉親善大使委嘱状郵送等
使用料及び賃借料	27	△161	埼玉親善大使委嘱式会場代
合計	1,219	△635	

単位事業名	グローバル人材育成センター埼玉事業	予算額	39, 640千円
-------	-------------------	-----	-----------

○歳入	(単位 : 千円)		
款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	39, 640	3, 478	
合計	39, 640	3, 478	

○歳出	(単位 : 千円)		
節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	50	△32	交流事業実施会場までの交通費
役務費	200	0	感謝状筆耕料
委託料	39, 390	3, 510	グローバル人材育成センター埼玉運営委託
合計	39, 640	3, 478	

単位事業名	埼玉グローバル賞事業	予算額	167千円
-------	------------	-----	-------

○歳入	(単位 : 千円)		
款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	167	0	

単位事業名	埼玉グローバル賞事業	予算額	167千円
-------	------------	-----	-------

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	167	0	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	38	0	委員謝金
需用費	52	0	記念品購入費
役務費	70	0	賞状筆耕料
使用料及び賃借料	7	0	審査会会場費
合計	167	0	